



平成28年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年3月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 メディアシーク

コード番号 4824 URL <http://www.mediaseek.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 直紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理部長 (氏名) 根津 康洋

TEL 03-5423-6600

四半期報告書提出予定日 平成28年3月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年7月期第2四半期の連結業績(平成27年8月1日～平成28年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第2四半期	710	26.3	25	—	76	—	23	—
27年7月期第2四半期	562	△27.1	△129	—	△55	—	△39	—

(注)包括利益 28年7月期第2四半期 △74百万円 (—%) 27年7月期第2四半期 △1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年7月期第2四半期	2.37	—
27年7月期第2四半期	△4.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
28年7月期第2四半期	2,157	—	1,661	—	73.2	—	162.16	—
27年7月期	2,352	—	1,732	—	71.2	—	171.97	—

(参考)自己資本 28年7月期第2四半期 1,579百万円 27年7月期 1,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年7月期の連結業績予想(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,654	36.9	78	—	105	253.8	45	△17.2	4.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年7月期2Q	9,766,800 株	27年7月期	9,766,800 株
28年7月期2Q	23,300 株	27年7月期	23,300 株
28年7月期2Q	9,743,500 株	27年7月期2Q	9,743,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体として緩やかな景気回復過程にあると考えられる一方、経済全般に対する中長期的影響について先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、法人事業において、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティング業務による売上を計上しました。コンシューマー事業においては各種コンテンツ配信サービスによる売上のほか、スマートフォン向け動画広告など各種広告配信サービスによる売上を計上しました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコンット」は、平成27年11月に累計1,900万ダウンロードを達成し、安定的にユーザーを拡大しております。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、710,805千円(前年同期比26.3%増)、営業利益は、25,856千円(前年同期は、129,692千円の営業損失)、経常利益は、76,534千円(前年同期は、55,869千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、23,106千円(前年同期は、39,286千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の概況は以下の通りです。

(法人事業)

法人事業においては、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティングサービスを実施しました。その結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、517,813千円(前年同期比32.3%増)、セグメント利益は、132,441千円(前年同期は、682千円のセグメント利益)となりました。

(コンシューマー事業)

コンシューマー事業においては、各種コンテンツ配信サービスによる売上のほか、スマートフォン向け動画広告など各種広告配信サービスによる売上を計上しました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコンット」は、平成27年11月に累計1,900万ダウンロードを達成し、安定的にユーザーを拡大しております。その結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、192,992千円(前年同期比12.6%増)、セグメント利益は、25,691千円(前年同期比73.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

①資産の部

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、2,157,511千円(前連結会計年度末から195,351千円の減少)となりました。

このうち、流動資産は、1,427,429千円(前連結会計年度末から73,644千円の増加)となりました。これは、主として現金及び預金が104,380千円増加した一方で、法人税の還付により、流動資産のその他に含まれている未収還付法人税等が23,495千円減少したことによるものです。

固定資産は、730,081千円(前連結会計年度末から268,995千円の減少)となりました。これは、主として投資有価証券が272,732千円減少したことによるものです。

②負債の部

当第2四半期連結会計期間末における負債は、495,943千円(前連結会計年度末から124,183千円の減少)となりました。

このうち、流動負債は、306,886千円(前連結会計年度末から47,345千円の減少)となりました。これは、主として短期借入金が29,193千円減少したこと及び1年内返済予定の長期借入金が24,575千円減少したことによるものです。

固定負債は、189,057千円(前連結会計年度末から76,838千円の減少)となりました。これは、主として長期借入金77,278千円減少したことによるものです。

③純資産の部

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、1,661,567千円(前連結会計年度末から71,167千円の減少)となりました。これは、主として非支配株主持分が24,433千円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が118,560千円減少したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、期首に比べ117,963千円増加し、1,167,708千円(前連結会計年度末は、1,049,744千円)となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次の通りです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、58,518千円の収入(前年同期は、27,944千円の支出)となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益を75,836千円計上したこと及び法人税の支払又は還付により差引21,824千円の収入を得た一方で、投資有価証券売却益を59,680千円計上したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、190,621千円の収入(前年同期は、75,233千円の支出)となりました。これは、主として投資有価証券の取得・売却により差引202,461千円を得たことによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、127,543千円の支出(前年同期は、44,709千円の収入)となりました。これは、主として短期借入れによる収入・返済による支出により差引29,193千円支出したこと及び長期借入れによる収入・返済による支出により差引101,853千円支出したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月期の連結業績予想については、概ね当初の業績予想通りに推移しているため、平成27年9月4日に公表しました業績予想の数値に、変更はありません。

なお、当該予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。実際の業績は、様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会
社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載
し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売
却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方
法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及
び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,049,744	1,154,125
売掛金	242,953	228,281
商品	453	444
仕掛品	795	273
その他のたな卸資産	-	851
その他	62,258	44,554
貸倒引当金	△2,420	△1,100
流動資産合計	1,353,785	1,427,429
固定資産		
有形固定資産	8,252	10,013
無形固定資産		
その他	17,632	21,388
無形固定資産合計	17,632	21,388
投資その他の資産		
投資有価証券	825,322	552,590
その他	174,754	172,974
貸倒引当金	△26,884	△26,884
投資その他の資産合計	973,191	698,680
固定資産合計	999,076	730,081
資産合計	2,352,862	2,157,511
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,124	12,615
短期借入金	75,026	45,833
1年内返済予定の長期借入金	148,881	124,306
未払法人税等	7,246	27,672
賞与引当金	10,292	3,802
資産除去債務	4,427	4,458
その他	85,233	88,198
流動負債合計	354,231	306,886
固定負債		
長期借入金	250,128	172,850
資産除去債務	15,525	15,623
その他	241	583
固定負債合計	265,895	189,057
負債合計	620,127	495,943

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	823,267	823,267
資本剰余金	956,507	956,507
利益剰余金	△131,290	△108,184
自己株式	△39,678	△39,678
株主資本合計	1,608,806	1,631,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,255	△50,305
為替換算調整勘定	△1,497	△1,644
その他の包括利益累計額合計	66,757	△51,949
非支配株主持分	57,171	81,604
純資産合計	1,732,735	1,661,567
負債純資産合計	2,352,862	2,157,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年1月31日)
売上高	562,723	710,805
売上原価	453,299	446,547
売上総利益	109,423	264,258
販売費及び一般管理費	239,116	238,402
営業利益又は営業損失(△)	△129,692	25,856
営業外収益		
受取利息	6,675	1,563
受取配当金	5,417	1,298
投資有価証券売却益	30,502	59,680
複合金融商品評価益	27,449	-
その他	9,703	9,459
営業外収益合計	79,747	72,001
営業外費用		
支払利息	3,346	3,301
投資有価証券売却損	-	11,325
投資有価証券評価損	2,197	-
為替差損	-	6,296
その他	379	399
営業外費用合計	5,924	21,323
経常利益又は経常損失(△)	△55,869	76,534
特別利益		
固定資産売却益	-	275
特別利益合計	-	275
特別損失		
固定資産売却損	-	18
固定資産除却損	15	30
事務所移転費用	-	923
特別損失合計	15	972
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△55,884	75,836
法人税、住民税及び事業税	320	24,481
法人税等調整額	△9,264	7,098
法人税等合計	△8,944	31,579
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△46,939	44,257
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,653	21,150
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△39,286	23,106

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△46,939	44,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,816	△118,560
為替換算調整勘定	4,215	△367
その他の包括利益合計	45,032	△118,927
四半期包括利益	△1,907	△74,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,669	△95,600
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,576	20,930

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△55,884	75,836
減価償却費	2,924	5,791
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△131	△1,304
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,396	△6,489
受取利息及び受取配当金	△12,092	△2,861
支払利息	3,346	3,301
投資有価証券売却損益(△は益)	△30,502	△48,355
投資有価証券評価損益(△は益)	2,197	-
複合金融商品評価損益(△は益)	△27,449	-
為替差損益(△は益)	△1,832	6,279
固定資産売却損益(△は益)	-	△256
固定資産除却損	15	30
事務所移転費用	-	923
売上債権の増減額(△は増加)	150,220	12,713
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,440	△320
仕入債務の増減額(△は減少)	△494	△10,509
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,300	3,881
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	312	939
その他の資産の増減額(△は増加)	△11,662	△2,131
その他の負債の増減額(△は減少)	△1,563	932
小計	△11,732	38,400
利息及び配当金の受取額	12,089	2,089
利息の支払額	△3,272	△3,045
移転費用の支払額	-	△750
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△25,029	21,824
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27,944	58,518
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,817	△4,719
有形固定資産の売却による収入	-	340
無形固定資産の取得による支出	△222	△7,450
投資有価証券の取得による支出	△868,312	△319,376
投資有価証券の売却による収入	795,274	521,837
敷金及び保証金の差入による支出	△156	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,233	190,621

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年1月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	150,000	50,000
短期借入金の返済による支出	△103,306	△79,193
長期借入れによる収入	70,000	65,000
長期借入金の返済による支出	△71,979	△166,853
配当金の支払額	△5	-
非支配株主からの払込みによる収入	-	3,502
財務活動によるキャッシュ・フロー	44,709	△127,543
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,977	△3,632
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△53,491	117,963
現金及び現金同等物の期首残高	1,294,984	1,049,744
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,241,493	1,167,708

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年8月1日 至 平成27年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	法人事業	コンシューマー 事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	391,291	171,431	562,723	—	562,723
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,564	—	16,564	△16,564	—
計	407,856	171,431	579,287	△16,564	562,723
セグメント利益又は損失(△)	682	14,804	15,486	△145,179	△129,692

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、全社管理部門の費用です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年8月1日 至 平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	法人事業	コンシューマー 事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	517,813	192,992	710,805	—	710,805
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,588	—	12,588	△12,588	—
計	530,401	192,992	723,394	△12,588	710,805
セグメント利益	132,441	25,691	158,133	△132,276	25,856

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全社管理部門の費用です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。